

巻頭言

働く人から暮らす人まで、誰もが自分らしい 100年を生きるライフソリューション

100-year Solutions that Allow People to Work and Live as They Wish



河西智彦 Tomohiko Kasai

執行役員 ライフBA ライフBA戦略室 副室長

Corporate Executive Deputy Senior General Manager, Strategic Planning Office, Life Business Area

パンデミックからの復興が進む中、地政学リスクや景気後退リスク、環境問題などの社会問題が深刻化しています。また、持続可能な社会の実現に向けたSDGs(Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標)達成などの社会課題への取組みが求められています。

三菱電機は、サステナビリティの実現を経営の根幹に据えて、事業を通じた社会課題解決に貢献するため、注力する5つの課題領域(カーボンニュートラル、サーキュラーエコノミー、安心・安全、インクルージョン、ウェルビーイング)を明確化し、循環型デジタル・エンジニアリング企業へと変革を目指しています。

リビング・デジタルメディア事業本部はサステナビリティ経営の実現のため、ビルシステム事業本部とともにライフビジネスエリア(ライフBA)の下、あらゆる生活空間で、快適で安全・安心な環境を創造するソリューションプロバイダになることを掲げました。

この特集号は、ビルシステム事業の保守・運用管理と連携したリビング・デジタルメディア事業の空調冷熱システムソリューションに加えて、リビング・デジタルメディア事業のビジョン“働く人から暮らす人まで、誰もが自分らしい100年を生きるライフソリューション”の実現に向けたIoT(Internet of Things)、AI技術を活用した製品・サービスに関する論文を掲載しています。それらの特集論文に先立って、幾つかの事例を紹介します。

(1) 空調LCS(ライフサイクルソリューション)を実現するクラウド型支援ツール“MELく～るLINK”

業務用空調の保守・運用管理に多くのノウハウを持っている三菱電機ビルソリューションズ(株)とともに、空調冷熱システムソリューションとしてクラウドを活用した“遠隔情報提供サービス”である“MELく～るLINK”を開発しました。メール通知やWebブラウザの専用ページで異常をお知らせする“異常発報機能”、運転状況を確認できる“運転データ閲覧機能”、フロン排出抑制法に係る常時監視システムの“冷媒漏えい診断機能”など保守・運用管理の省人化・省力化の支援をしていきます。

(2) 家電製品を活用した高齢者見守りサービス“MeAMOR”と当社家電統合アプリ“MyMU(マイエムユー)”の拡張

高齢化率の上昇が続く国内の高齢化社会で、一人暮らしの高齢の親などの見守りを想定した高齢者見守りサービス“MeAMOR(ミアモール)”を開発しました。MeAMORは、新たなサブスクリプションサービスとしてルームエアコンや冷蔵庫などの当社家電製品を活用し、離れて暮らす家族が一人暮らしの高齢の親などを家電製品の使用状況や室内温度などを通じて把握し、見守ることができる高齢者見守りサービスです。今後、対応製品やサービスの拡充など安心見守りソリューションを積極的に展開し、高齢化社会の課題解決に貢献します。

(3) “エモコテック”搭載のルームエアコン

身体的・精神的・社会的に満たされることを指す概念“ウェルビーイング(Well-being)”を実現する製品、サービスが注目されています。2023年発売のルームエアコン“霧ヶ峰”は、非接触で高精度に人の脈を計測・解析し感情を推定する世界初^(注1)のバイタルセンサー“エモコアイ”と従来の赤外線センサー“ムーブアイ mirA.I.+ (ミライプラス)”を組み合わせ、これまでの快適性と省エネルギー性の両立に加えて、気持ちに合わせて空気を整える世界初^(注2)の空調“エモコテック”を実現しました。生活シーンごとの気持ちに合わせて、室温や体感温度、気流などを自動調整し、くつろぎやすい室内環境に整えるなど快適性を向上させ、ウェルビーイングの実現に貢献していきます。

(注1) 2022年9月6日現在、当社調べ。電子機器センサーの分野で。

(注2) 空調機器で。室内にいる人の脈を非接触で計測することで、脈から人の感情を推定し、温度や気流を制御する技術。2023年2月17日発売。当社調べ。